

復興支援の取組を 新たな地域社会モデルへ

各地で様々な自然災害が発生している昨今、本学の東日本大震災からの復旧・復興支援の経験は、あらゆる災害への対応を考える際に役立ち、それを皆さまにお伝えすることは本学の使命だと考えています。また、東日本大震災の発生から7年が経ち、本学の復興支援の取組も課題に直接アプローチするものから、これまでの経験を踏まえた新たな取組に変化しています。

ついては、本学から見た被災地の今をお伝えすると共に、皆さまが身近な地域の抱える課題とどう向き合うかを考える機会となるよう報告会を行います。お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時 12月2日（日） 13:10-16:10

場所 日比谷図書文化館（千代田区日比谷公園）
日比谷コンベンションホール

入場無料
・
要申込

締切：11月16日（金）

開会挨拶 岩手大学長 岩渕 明

地域防災教育研究部門（地域防災研究センター）の取り組み
地域防災研究センター教授 福留 邦洋

災害の教訓を踏まえた防災教育教材の開発と学校版タイムラインづくり
地域防災教育研究部門兼務教員 森本 晋也（教育学研究科准教授）

動物と共に生きる ～人と動物の共生を目指した支援活動～
三陸復興部門被災動物支援班長 佐藤 れえ子（農学部附属動物病院長・教授）
三陸復興部門被災動物支援班特任研究員 山崎 弥生

「NEXT STEP工房」創設の試み

～地域に関わる学生の活動・研究を支援するプラットフォームとして～
NEXT STEP工房運営チームリーダー 五味 壮平（人文社会科学部教授）
NEXT STEP工房参加の学生グループ

閉会挨拶 三陸復興・地域創生推進機構長 菅原悦子

申込・問合せ先：岩手大学地域創生推進課

TEL:019-621-6629 FAX:019-621-6656 sanriku@iwate-u.ac.jp

主催：岩手大学

主幹：岩手大学三陸復興・地域創生推進機構

後援：国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所、東京都教育委員会、マースジャパンリミテッド、復興庁、岩手県

